

戦争ではなく、平和の準備を

～第2次トランプ政権期の東アジアのゆくえ～

■講師：中野晃一さん 上智大学 国際教養学部教授

■日時：2025年10月18日(土) 13:00～15:30 (受付開始 12:30)

■会場：カトリック雪ノ下教会 レベックホール

- ・事前申し込みは不要です。どなたでもご自由に参加出来ます。定員60名
- ・参加費は無料です。今後の活動継続のため、当日献金をお願いしております。
- ・駐車場はご利用になれませんので公共交通でお越し下さい。



ウクライナ戦争、ガザの人道危機、そして米中対立の深まる中での「台湾有事」の危険性。第三次世界大戦、あるいは代理戦争がまたもや東アジアを戦火に巻き込む恐れが続く中で、トランプの再登板、そして日本では参政党などによるさらなる政治の右傾化が進んでいます。

いかにして平和を守り育み、戦争を回避することが出来るでしょうか。そして日本の立憲民主主義を再生する糸口はどこにあるのでしょうか。皆さんと一緒に考えたいと思います。（講師談）

中野晃一さんプロフィール

上智大学国際教養学部教授。1970年東京生まれ。政治学（日本政治、比較政治、政治思想）。東京大学（哲学）および英国オックスフォード大学（哲学・政治学）の両校を卒業、米国プリンストン大学にて政治学の修士号および博士号を取得。安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、安全保障関連法に反対する学者の会、立憲デモクラシーの会などの呼びかけ人。主著『野党が政権に就くとき－地方分権と民主主義』（人文書院）、『私物化される国家－支配と服従の日本政治』（角川新書）、『右傾化する日本政治』（岩波新書）など。

「キリスト者として平和を学ぶ」第48回勉強会

カトリック雪ノ下教会：鎌倉市小町2-14-4（鎌倉駅東口から徒歩5分）

問い合わせ先：catholic.peace.kamakura@gmail.com



FaceBook